

くろつち便り

今月の内容

新年会(1/28)／金曜集会-志賀原発考(1/12)
／野草折々66(リュウキウコレントウ)
Series学校現場㉑／ごてれつの独り言㉒
9条の会／共助会GG大会(2/11)／

次回金曜集会は4/5日 17:00



↑会報QRコード

新年会

忘年会は開けませんでしたが代わりに1月28日、千成での新年会に30数名の会員が集まりました。その中には懐かしい顔ぶれも。



会の冒頭に昨年の永逝者への黙祷があり、15名の方々へ思いを馳せました。



昨年亡くなられた15名の方々への黙祷

「こら～っ！」と逃すはずはない。
言いながら近づくと、何かを隠す素振りが気になつた。隠したものを取り上げた瞬間、なんと周りの子どもたちがみんなで「先生ゆるして、そねだけは…」と訴える。これはいつ

松尾広豊美会長あいさつ

毎日暗いニュースばかりです。…奄美では日常的に自衛隊の車を見かけるようになったし、さつま町に弾薬庫の話があつたり、我々は病に伏せてる場合じゃない。いつまでも物言う年寄りでないといけません。

上山修支部長あいさつ

学校の現状は厳しい。働き方改革と言われているが、一方では学校に来れない子がいる。現場にはびこる点数主義が一番の原因です。



和るりか次期県議選候補あいさつ

にぎ
和さん

はこの日、事務所開きの日だということで、早々に退出されました。

先輩の先生方から、生活をよりよくする為、社会をよりよくする為に運動すると教えられました。地域を回ると「自民党はやっせん、もう何とかせんにやいかん」と仰る方もたくさんいる一方、「政治家は嫌いだ」と、政治を諦めている人たちもたくさんいます。市民に「子ども達が夢や希望を語ることのできる社会、そして平和で、誰もが自分らしく、人間らしく尊厳を持って生きることのできる社会」を訴えて参りたいと思います。

(3ページに続く)

度の教育課程編成作業に打ち込んでいると、気が付けば本年度もあとわずか…もちろん人事の行方も気になる。「もうすぐ終わり!」となると子どもたちの感情が行動に現れる。「もうすぐ終わりだ。春休みだ。4年生だ。」などとまさしくウキウキ、ソワソワしている様子が見えてくる。そんなとき授業中の不審な動きを確認。いくら年を取った担任でも見逃すはずはない。

「こら～っ！」とついを隠す素振りが気になつた。隠したものを取り上げた瞬間、なんと周りの子どもたちがみんなで「先生ゆるして、そねだけは…」と訴える。これはいつ入るもんには心も許すが、反対に拒むもの

が再任用職員だ。退院するの声をかけていつも通り元気よくといふに気分がよかつた。もちろん晩酌も調子がよかつた。人は気分よく受け入れるものには心も許すが、反対に拒むもの

シリーズ
寿北小
関下俊郎
学校現場
その21
かく
年度末
の処理
や来年
に最も
がに最近、異常に朝の
目覚めが早くなつた担
任にも容易に察知でき
ればと反省した。

いよいよ再任用パート7
最後の席替えは、「自分の希望すると
ころでいいぞ。」と
ささやかなご褒美。
大喜びの子どもたち
を見るとなぜか安心し
た。席替えが何ももめ
ごとなくすんなり決まつ
て、残りの2週間気持
ちよくいくだろう・・
・と思つてゐるのは担
任だけか?



員高のお願い

会員の皆様は、元気の出る話をたくさん持っていらっしゃるのではないか？シリアスな問題でもいいし、「お孫さんの自慢話」「ご自分の得意なことや趣味の話」「生活が豊かである話」等々。「黒じょか」的な話もいいです。4～60字程度でしたら、気軽に書けるのではないでしょうか。ありましたら支部、又は樋園哲思（新川町180-4 Fax 0994-43-1141）迄。

意見広告へ参加お願い

カントは「永遠平和のために」(1795)(岩波文庫1985)の中で平和の為に大切なことを6項目挙げていて、その第三項に「常備軍は時と共に全廃されなければならない」と書いています。これは正しく九条の考えと軌を一にしています。

毎年、5月3日の南日本新聞朝刊に、意見広告を掲載しています。この大隅から多くの方々に協力をいただいて

います。

一口 1000円

で大変ですが、ご検討よろしくお願ひします。詳細は、松下 Tel 44-9687迄。

お悔やみ申し上げます

最近永眠された方々のご芳名です。

瀬筒松夫様 1月25日 89歳

住吉務様 2月

謹んでご冥福をお祈り致します。

がっくさ言う人の語り言

(28)

自転車に纏わる話2話

◆後悔躊躇

我が愛?チャリ、記録を見ると11年前2万2千円で購入している。鹿児島で所用がある場合、胸算用すると渡船料が安いし、会場での駐車場の心配もない。しかも健康によい。



それまでにはミニベロ(20インチ以下の自転車)でたま~に鹿児島市内上陸をしたもんだ。小さいので軽い坂道でもヒーコラヒーコラ体力限界だった。それで大きめの26

インチ、港まで車で運び安い折り畳み自転車にしたのだ。車の渡船料等を考えると、元手はもう十分に取り戻したはず。

昨秋、車が出払って車を使えない日に九条の会があって、会場は近いし、自転車で出かけたのだが、途中でパンクに気づいた。長いこと使わず自転車置き場に放置していたから、経年劣化でゴム疲労が進みタイヤの物性が低下したんだろう。

それでも往路はゴトゴトとペダルを漕いだ。ペダルがかなり重く感じられて、老い木に花は咲かず、太股に応えた。高々

600m程度だろうから歩くべきだったと後悔(腰を痛むほどではなかつたが)。廃車にすべきか?

◆老当益壯

今より少しごらいは元気だった(と思う)。もう7年前になるが、母が大隅病院に入院して瀕死の状態が2~3ヶ月続いたとき、自宅から病院まで毎日、午前と午後の2回、自転車で通った。病院までの距離は短いが途中 病院の北側に三百メートル程続く坂がある。

帰りが大変で大抵は押して帰るのだが、あるとき自転車通学の高校生が坂を漕いで上がっている

のを目撃。「こりや負けておられん」と身の程知らずにも登り切るのに挑戦した。高校生と張り合つて、大方は途中下車なんだが、数回に1回、登り切って老当益壯(老いて益々壯ん)のすっきり気分になったもんだ。単なる自己満足ではあるが。

ある心理学者によると、人生の満足度は高齢になるほど高まっていくそうだ。高齢になると、あまり多くを望まなくなるからだという。先の自己満足を見れば成る程と思う。これぐらいで自己満足するわけだから・・・。

(樋園)

野草折々-66-

飯山春男さん紹介の身近な植物シリーズ

リュウキュウコケンドウ (リンドウ科)

薩南諸島の隆起サンゴ礁上に生える
極小形のリンドウで絶滅危惧Ⅱ類もある。



2023年4月 頤娃町番所鼻で撮影



新年会

新年会の始まりです。乾杯の音頭は松下さん。



みなさん出てこれてよかったです。立元さんみたいな人がいなくなると大変です。今年もみなさん元気で過ごせるように
カンパ～イ!!



久しぶりの再会とお互いの達者ぶりを確かめ喜び合う仲間達の姿が溢れています。

みなさん元気で何よりじゃって



「元気しちょったな」「元気やつど」「どげんしちょんな」と近況を語り合う姿。

くろつちをいけんかせんにや・・・
来年度の体制は・・・



能登地震への義援金
くろつち会員はみなさん深情の徒です。交流会の最中、今回の能登地震被害へ義援金の呼びかけがあり、そこで集まったのが高額拠出の方もおられたようで、81,659円でした。驚きました。



終盤、日高南海男さんの音頭で



…本日ご参集の皆様方のこれからのご健勝とご多幸を祈念しまして閉会にいたします。
ご苦労さんでした



日教組組合歌。皆さん、はつらつとした声で、この時ばかりぞと高らかに歌い上げ、最後

にぎは和選挙に向けて会長の音頭で「団結ガンバロウ！」三唱。
日常が次第にコロナ前に戻ってきて、十分満喫できたひとときでした。（樋園）

共助会 グランドゴルフ大会

2月11日、好天だけど少し肌寒さを感じる一日でしたが、老当益壯（老いて益々・・）の面々56人が田崎GGグラウンドに集結しました。今回はご夫婦での申込が11組あったということです。また初参加の方もおられたということです。

市之瀬事務局次長の開会挨拶



本当は私が元気を与えないといけないけど。先輩方の激励したプレイとか笑い声、私が元気をもらって職場に帰ろうと思います。どうか今日一日よろしくお願ひします。



矢野事務局長の笛の合図と同時に、会場のあちこちでクラブでボールをたたく乾いた音が響き渡ると、「おおっ、いいぞー。ああ～ダメだあ。」「あ～あ、コロコロと素通りした」「ちょっと強すぎた～」等々。

この日は好天で芝の状態がよくて転がりやすくなっていたようで、いつもより遠くになんとプレイ中の隣のコースまで転がした人もいたようです。それでもホールインワンが13

人、延べ16回出ていて、中には3回の人もいました。

ゴルフ川柳に「初心者がホールインワンするから怖い」という作品があるそうだけ、くろつち会で初めてGGを始めて、今回で3回目という親子、これまでの3回とも、BB賞又はホールインワンなどを獲得している人もいます。

（くろつち以外の方も多数参加しておられましたが、くろつちを理解してもらう絶好機かも知れない）

矢野事務局長の閉会挨拶



次年度から曾於と一緒にこなつて大隅地区運営委員会になりますが、行事の方はこれまで通りやりますので、来年もお元気でよろしくお願ひします。

結果は次の通り。（敬称略）

優勝	森轄隆	37打
準優勝	山ヶ城芳子	38打
3位	木下次男	38打
4位	石倉俊一	39打
5位	中西勝義	40打
BB賞	永吉佳祐	64打
ホールインワン賞		

森轄隆、木下次男、折田美雪、木佐貫一子、石倉俊一③、持留昭博、古川浩二、山ヶ城芳子②、前之園信子、二木洋子、中西勝義、中西作子、竹下幸男

（共助会ルールで、打数が同じときは、ホールインワンの数、それも同じなら、2打の数、年齢などで決定する）

金曜集会

○志賀原発は大丈夫か

1月12日、今年最初の金曜集会は、冒頭、能登地震の被災者への黙祷からだった。大きな人的・物的被害を被ったが、ひょっとすると更に甚大な被害が起こっていたかも知れなかったと思う。

1月2日、鳩山由紀夫氏が志賀原発で火災が起きたと投稿し、氏は未だ撤回していない。氏の言辞

通り実際起きたかどうか不明だが、実際に何らかの被害が発生し原発側が被害発表を渋っていたことだけは明らかになった。原発運営側が被害を過小評価する一方で次第に電源異常や冷却水漏れが明らかになっていったのだ。

毎日新聞1/20「時を駆ける科学」（青野由利編集委員）によると、志賀原発への評価が過去二転三転していて、そして今回の地震だ。青野氏の指摘どおりく海底断層が起こす地震被害への検討が追いついていないし、<「地球の時間」で起きる現象を「人間の時間」で予測する>なんて無理だ。

2/9の朝日新聞によると、十数年前から大地震が起こる可能性があると指摘されていた海底活断

層が政府地図に表示されていなかったという。想定の甘さが原因だ。

同じことは川内原発、いや全国54基の原発（内24基は廃炉決定）についても言える。規制委員会は再度評価し直すべきである。

2012年8月10日、55名で始まった鹿屋での金曜集会、これからも続けられたらと思う。（樋園）

北陸電力志賀原発を巡る経緯

2006年3月	金沢地裁、地震評価が過小として2号機運転差し止めを命令
07年3月	1号機で1999年の臨界事故隠しが発覚
11年3月	東日本大震災
14年8月	北陸電が2号機の再稼働を目指し規制委に安全審査を申請
15年5月	規制委調査団、1号機直下の断層「活動性否定できず」
23年3月	規制委が敷地内断層の評価覆し「活動性ない」
24年1月	能登半島地震で被災

